

令和5年度世羅高同窓会総会が4年ぶり開催されました。

世羅高との交流会と同窓会員による懇親会も復活！！

時：7月8日（土）9時50分～14時

於：甲山農村環境改善センター



コロナ禍の中、自粛を余儀なくされていた世羅高との交流会・同窓会総会・会員懇親会が、4年ぶりに開催されました。今回は、昭和56年卒業の同窓会員が声を掛け合って集まり、当番幹事を組織し準備とこの日の会の運営が行われたものです。

同窓会員約130名が出席。発表して下さった世羅高の先生・生徒、来賓を含め、参加者は総勢200名に上りました。



第1部交流会（9：50～11：10）「オープニング」

1 吹奏楽演奏 吹奏楽部員・指導顧問 今中先生

2 ダンス ダンス同好会部員・指導顧問 福田先生



吹奏楽部による演奏・ダンス同好会による発表があり、オープニングにふさわしい盛り上がりでした。

「世羅高からのプレゼン提案・発表」

- 学校長からの現状報告 校長 大島 裕 様
- 農業経営科報告 「都市養蜂の挑戦について」 生徒代表 前川 祐希 様
指導 学科主任 小倉 弘士 様
- 生活福祉科報告 「生活福祉科の学びについて」
生徒代表 川本 由衣 様 山下 玲菜 様 早川 優菜 様
指導 学科主任 齋藤 千文 様
- 普通科報告 「普通科の学びについて」
生徒代表 橋本 倅奈 様 指導 総務主任 秦 弘一 様
- 陸上競技部報告 総括部長 光橋 健 様

続いて、大島校長先生から、世羅高の現状を打破し飛躍するための様々な活動と提案がありました。さらに、各科の生徒によるプレゼン発表と陸上競技部報告がありました。世羅高の発表や提案時間も1時間に及び、世羅高の意気込みが私たちに伝わり、実にインパクトある内容でした。世羅高との交流会がとても充実したものになりました。年々入学者数が減少していく中で世羅高の意気込みを見せつけられました。地元・同窓会としての支えの大切さを痛感しました。



世羅高生の活躍は、校内だけにとどまりません。積極的に県大会・中・四国大会・全国大会へ発表のコマを進めていることをご報告します。詳しくは、同窓会会報25号の「SERA-NOW! (世羅高の今)」8ページから10ページへ、掲載していますので、ご覧ください。また、同窓会HPでも今までの会報(1号~25号)をPDFでご覧いただけます。

第2部 「総会」 (11:10~12:00)

- 1 黙祷(世羅高等学校卒業生物故者)
- 2 国歌斉唱
- 3 校歌斉唱
- 4 同窓会長あいさつ 会長 松浦 邦夫 (昭和45年卒)
- 5 学校長あいさつ 校長 大島 裕 様
- 6 来賓あいさつ 復興副大臣・衆議院議員 小島敏文 様 (昭和44年卒・前同窓会長)
世羅町長 奥田正和 様
- 7 来賓紹介
- 8 新入会員代表あいさつ 古川 歩希 (令和5年3月卒)
- 9 議長選出
- 10 議事 議第1号 令和4年度同窓会 事業報告の承認について
議第2号 令和4年度同窓会 一般会計決算報告の承認について
議第3号 令和5年度同窓会 事業計画について
議第4号 令和5年度同窓会 一般会計予算について



新入会員代表あいさつ

令和5年3月に卒業し、新しく世羅高同窓会会員になった新入会員を代表して、古川 歩希さんから挨拶があり、今の気持ちを真剣にとらえ素直に述べられ、今後の誓いを聞くことができました。頼もしい新入会員の入会で私たちも大いに勇気づけられました。今後の活躍をご祈念申し上げます。

議事は、参加会員の賛成多数により、第1号から第4号まですべてが可決され、承認されました。同窓会 HP に掲載しています。コロナ禍の3年間、世羅高同窓会の活動も行事の中止を余儀なくされ、会の運営も停滞のみでした。総会の決議事項も理事による書面決議とすることでしていただきました。今回、こうして総会を開催することができたことをあらためて喜び合いたいと思います。



(記念写真撮影) 雨のため、会場内での記念写真撮影となりました。

第3部 懇親会 (12:00~14:00)

- 1 開会あいさつ当番幹事 幹事長 坂上 栄樹 (昭和56年卒)
- 2 支部活動報告 東京校友会 会長 吉宮 孝司 様 (昭和42年卒)
近畿同窓会 会長 釣井 良明 様 (昭和42年卒)
広島校友会 会長 脇坂 徳男 様 (昭和45年卒)
- 3 乾杯
- 4 お楽しみ抽選会
- 5 次年度当番幹事の紹介とあいさつ 山下 守 (昭和57年卒)
- 6 校歌斉唱
- 7 閉会のあいさつ 当番幹事 藤井 浩則 (昭和56年卒)

コロナ禍によって、3年間の我慢の世羅高同窓会交流会・総会・懇親会でしたが、久しぶりの集まった同窓会員のみなさん。前半第1部の「世羅高交流会」で、いろいろな活動に明るく頑張り挑戦する世羅高の生徒たちの元気な姿を見て安堵されたと同時に、地元・世羅高同窓生として、今後、世羅高のために協力・援助の大切さをしっかり感じられたのではないのでしょうか。世羅高生から逆にやる気をいただいたような交流会でした。

総会も、無事終了し、議事はすべて出席会員のみなさんによって承認されました。

「懇親昼食会」 お待たせしました。この会を、自分たち卒業年の同級生会にしたという年度のみなさんも多くいらっしゃいました。久しぶりに集う各ブース席では同窓生のみなさんの笑顔と楽しそうな話声が絶えることがありませんでした。





次年度当番幹事（昭和57年卒）のみなさん



次年度当番幹事の紹介とあいさつがありました。今年復活した世羅高同窓会総会。次年度の当番幹事さんよろしくお願ひします。

昭和56年卒の当番幹事のみなさんに感謝！！



何と云っても今回の功労者は、今回の会の準備と運営を担当した「当番幹事56年卒」の皆さんでしょう。はじめは、数人からスタートした準備会も、声かけによって30名近くに膨れ上がったとのこと。60才になっての再会によってあらためて結束の大切さに気づかされたとのこと。そして、今回の大役を成し遂げられました。本当にご苦労様でした。



素晴らしい司会運営をされたお2人に拍手